

平成28年度 男女共同参画に関する 事業等実施報告書

奈良県男女共同参画県民会議

平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

組 織 名	委員氏名	実 績 報 告	ページ
公募委員	尾形 里加	○ 『男女共同参画を語ろう会』の実施	1
公募委員	棚橋 美枝子	○ 女性の子育て支援・ママ支援活動 ○ 婚活サポーター養成事業・婚活支援	2
公募委員	西川 ひろこ	○ 研修会実施（女性や女児の暴力被害の概要と対応策、可能な支援について） ○ 講演会（第42、48次南極地域探検観測隊員 岩野祥子氏） ○ 女子大学生に男女共同参画について意識調査としてアンケート実施	4
公募委員	福嶋 一久男	○ 男女共同参画社会の進化についてチェック、提案 ○ 家庭の中での役割を積極的に分担し、家庭生活が円滑になるよう協力 ○ 企業などの意識、考えの改革をチェック	6
ガールスカウト奈良県連盟	植村 美代子	○ レンジャートレーニング事業 ○ STV教育プログラム（VAV）の推進	7
国際ソロプチミスト奈良	森川 恵子	顕彰事業 ○ 「夢を生きる：女性のための教育・訓練賞」 ○ 「夢を拓く：女子中高生のためのキャリアサポート」 奨学金 ○ 「女子大学院生・女子大学生奨学金給付」 ○ 「専門学校女子学生資格取得支援金」 ○ 「希望の架け橋奨学金」	8
大学女性協会奈良支部	川崎 和子	○ 国内奨学金の授与・研究奨励のための表彰 ○ IFUW並びに国内外の女性団体等との協働 ○ 会員等の親睦及び啓発、その他会員活動 ○ 支部総会、支部役員会等の開催	10
奈良NPOセンター	武田 千加代	○ ならNPOフォーラム2016「半農半×〇〇と地方創生」 ○ 奈良の元気なきずなプロジェクト ○ 大和川整備事業 奈良県地域貢献サポート基金 ○ 野迫川村で道普請 ○ 防災フォーラム2016熊本地震に学ぶ災害と災害弱者 ○ SAVE JAPANプロジェクト「遊々の森につどう」 ○ TOES事業（Team Orange English Speaking） ○ もうひとつの学び舎事業	11
奈良経済産業協会	竹本 千絵	○ 県・女性センター、関連団体等主催のセミナー・講演会等の 会員企業への周知徹底 ○ 『第12回 産業論文コンクール』の実施 ○ 有給休暇の半日取得の効果的取得促進 ○ 女性リーダー研修の開催 ・女性リーダーの育成、醸成・女性リーダーの異業種間交流 ○ 女性リーダー懇話会の開催 ・企業・他団体の女性リーダーとの意見交換	16
奈良県医師会	堀川 巴清	○ 男女共同参画フォーラムへの出席 ○ 女性医師支援に関する近畿ブロック会議等への出席	17
奈良県看護協会	大門 寛美	○ 男性看護師交流会 ○ 看護職のワーク・ライフ・バランス推進フォーラム ○ WLBの浸透状況把握アンケート ○ 看護職の離職防止事業 ○ 復職支援のためのスキルアップ事業 ○ 求人相談事業	18
奈良県銀行協会	山下 勝功	○ 男女共同参画について周知と啓発	19
奈良県建設業協会	吉岡 豊	○ 事務所に資料を設置し、男女共同参画事業について周知啓発に努める ○ 準会員にアンケートを実施。女性技術職登用状況を確認	20

組 織 名	委員氏名	実 績 報 告	ページ
奈良県歯科医師会	杉山 友一	<ul style="list-style-type: none"> ○ 歯科助手講習会 ○ 訪問指導のための歯科衛生士養成講座 ○ 歯科衛生士再就職支援事業 ○ 奈良県女性歯科医師会への支援 ○ 会員への資料の配布 	21
奈良県社会福祉協議会	細谷 志帆	<ul style="list-style-type: none"> ○ 無料職業紹介事業 ○ 福祉の就職フェア ○ 福祉のお仕事出張相談（女性センター） 	22
奈良県商工会議所連合会	中村 美哉子	<ul style="list-style-type: none"> ○ 男女共同参画事業の周知について 	23
奈良県商工会連合会	東 せつ子	<ul style="list-style-type: none"> ○ 県女性連 リーダー研修 	24
奈良県食生活改善推進員連絡協議会	木村 キ又代	<ul style="list-style-type: none"> ○ 男性のための料理教室 	25
奈良県女性経営研究会	泉岡 喜美子	<ul style="list-style-type: none"> ○ 脳力研究家 浦谷裕樹氏による講演会 ○ 弁護士 細川良造氏による講演会 	26
奈良県私立中学高等学校連合会	田野瀬 太樹	<ul style="list-style-type: none"> ○ 男女共同参画事業内容の各学校への周知啓発 	28
奈良県身体障害者福祉協会連合会	西久保 宏之助	<ul style="list-style-type: none"> ○ 障害者社会参加総合推進事業（県委託事業） ○ 共同募金配分事業（赤い羽根共同募金） ○ 広報啓発事業（障害者週間） ○ 身体障害者レクリエーション教室事業 ※男女共同参画社会を推進する実践事業 ○ 日本身体障害者団体連合会関係事業 ○ スポーツ振興事業 ○ 奈身連 創立50周年記念大会 ○ 行政への働きかけ ○ 各種福祉事業の推進、フォーラムなどに協力及び積極的な参加 	29
奈良県信用金庫協会	山崎 孝史	<ul style="list-style-type: none"> ○ 人材の養成、育成を図る研修への女性職員の参加 ○ 育児休業の取得および育児休業後の職場復帰への就業環境整備 	33
奈良県生活協同組合連合会	宮高 達也	<ul style="list-style-type: none"> ○ 子ども参観日の取組 ○ 管理職への労務管理学習会の実施 ○ 一斉ノー残業デー取組（セタライトダウンでエコを兼ねた取り組み） ○ 男女共同参画学習会の実施 	34
奈良県退職女教師の会	坂口 好永	<ul style="list-style-type: none"> ○ 男女共同参画を考える会 	38
奈良県地域づくり団体協議会	佐野 純子	<ul style="list-style-type: none"> ○ まほろば地域づくり塾への協力 	39
奈良県地域婦人団体連絡協議会	中島 祐子	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2016年度なら男女共同参画推進大会 	44
奈良県農業協同組合	福住 昌彦	<ul style="list-style-type: none"> ○ 管理職への積極的な登用 	49
奈良県農村生活研究グループ協議会	竹内 直美	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全国生活研究グループ連絡協議会全国会議 奈良大会の開催 	50
奈良県病院協会	今川 敦史	<ul style="list-style-type: none"> ○ 会員病院（76病院）の職員を対象とした研修会開催 ○ 医療労務管理アドバイザーの派遣 ○ 「女性医師復職支援事業」「育児休業取得促進事業」の周知 	52
奈良県婦人教育推進会	今西 美弥子	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「なら男女共同参画週間イベント2016」トーク・ディスカッション 	53
奈良県保育協議会	森岡 千鶴子	<ul style="list-style-type: none"> ○ 男性保育士の受け入れ整備等を行い、男女が共に働きやすい職場を作る ○ 保育内容の中での固定的な性別役割分担意識の点検・払拭 ○ 一人親家庭への子育て支援を充実するための研修を実施 ○ 子育て中の女性が安心して就労できるよう保育の質を高める研修を実施 	54
奈良県母子福祉連合会	平井 豊子	<ul style="list-style-type: none"> ○ 母子寡婦福祉指導者研修会における男女共同参画社会についての話し合い 	55
奈良県ボランティア連絡協議会	藤原 将美	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成28年度 ならボランティア研究集会 	56
奈良県民生児童委員連合会	筒江 之子	<ul style="list-style-type: none"> ○ 地域住民の相談対応、関係機関との連携・協働による支援活動 ○ 各種委員会への女性委員の推薦 ○ 各種研修会やセミナー等への参加周知 ○ 新任委員の活動のための研修会、相談に関する研修会、民児協組織の運営やリーダーとしての資質向上を図る研修会の実施 	62

組 織 名	委員氏名	実 績 報 告	ページ
奈良県立医科大学女性研究者支援センター	須崎 康恵	<ul style="list-style-type: none"> ○ 在籍女性教員・女性医師の研究継続支援 ○ 教職員の就労環境改善 ○ 新規参入女性研究者の増加支援 ○ 医学教育・未来の女性研究者対象の育成推進 	63
奈良県老人福祉施設協議会	中西 幸有里	<ul style="list-style-type: none"> ○ 女性職員の就業継続や、管理職への登用促進の働きかけ ○ 女性職員への当協議会事業等での活動の場の提供 	64
なら人権情報センター	香川 明英	<ul style="list-style-type: none"> ○ ドメスティック・バイオレンスをはじめ性暴力、児童虐待、女性・子どもの人権に関する相談活動 ○ アドボカシー活動 	65
奈良地方法務局人権擁護課	山本 一昭	<ul style="list-style-type: none"> ○ 女性の人権ホットライン ○ 人権擁護委員組織体による啓発活動 	68
奈良弁護士会	戸城 杏奈	<ul style="list-style-type: none"> ○ 女性の権利110番 ○ 養育費に関する会内研修 	70
奈良労働局雇用環境・均等室	栗山 僚子	<ul style="list-style-type: none"> ○ 女性活躍推進法の周知 ○ 「改正男女雇用機会均等法」及び「改正育児・介護休業法」の周知 	71
21世紀職業財団関西事務所	菱川 節	<p>ダイバーシティの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 女性活躍推進各種プログラム紹介セミナーの開催 ○ 若手女性のためのキャリアアップセミナー ○ 女性営業職の育成・戦力化研修コンテンツの開発 ○ 企業などにおけるダイバーシティ推進研修・働き方見直し研修等への講師派遣 ○ 明日のビジネスを担う女性たちの全国交流in大阪の開催 ○ コンサルティング事業 ○ 情報誌「ダイバーシティ21」の刊行 働きやすい職場を作る～ハラスメントのない職場～ ○ セミナーの開催 ○ セクシャルハラスメント・パワーハラスメント防止コンサルタント養成講座・認定試験の実施（大阪会場） ○ コンサルティング事業 ○ ハラスメントお助け隊 ○ ハラスメントお助け隊～エマージェンシーサービス～ ○ 職場におけるハラスメント等相談事業 	72
日本労働組合総連合会奈良県連合会	椋本 麻友	<ul style="list-style-type: none"> ○ 男女平等月刊「私たちは怒っています！女性だけの行動デー」街頭行動 ○ 女性のための全国一斉労働相談 ○ 連合奈良女性リーダーセミナー ○ 連合奈良第4次男女平等参画推進計画リーフレット作成 ○ 連合奈良男女平等参画トップ宣言ポスター作成 ○ 啓発キャンペーン「川柳」の募集 ○ 男女平等参画トップリーダーセミナー 	76
部落解放同盟奈良県連合会	松谷 操	<ul style="list-style-type: none"> ○ 第43期県連女性部研修会 ○ 部落解放第61回全国女性集会 ○ 部落解放同盟奈良県連合会女性部第44回定期大会 ○ 部落解放同盟奈良県連合会と奈良県ども・女性局との意見交換会 	77
大和・まほろばNPOセンター	吉田 浩巳	<ul style="list-style-type: none"> ○ 外国にルーツを持つ親子の学習支援及び交流教室 	81

(様式)

平成29年2月6日

団体名：公募委員

委員名：尾形 里加

平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

(1枚中 1枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

【男女共同参画を語ろう会】の実施

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

【対象・規模】同じ職場で働く女性たち

小規模で、約6名ー10名程度の集まりでしたが、職場を取り巻く環境、昇格などについてざっくばらんに語り合い、参加者のそれぞれの立場、現状理解および今後の可能性について話しあう機会をもちました。

【実施時期】

実施時期は、昨年9月、12月、そして今月、2月21日を予定しています。
メンバーは、その都度、変更がありますが、できるだけ、若手から定年前、リタイアされている方も含め、偏らないように工夫しています。

【概要等】

年齢、役職、生活経験、既婚、独身、それぞれ違いなんでもありのメンバーで開催していますが、多様な意見をみんなで話し合うことで、同じ学内でも違う職場の情報やかかえる問題について、共有することができました。3月はできたら、学外のメンバーも参加していただいて、実施できたらと考えております。

注1：事業・取組ごとに別の紙にご記入ください。

(用紙が足りない場合は、申し訳ありませんが、適宜補充してください。)

注2：内容についての資料が別にあれば添付してください。

注3：様式の電子ファイル(Word形式)を希望される場合は、事務局担当まで申し出てください。

団体名： _____

委員名： _____ 棚橋 美枝子

男女共同参画に関する平成28年度事業等実施報告書

(2 枚中 1 枚目)

【事業・取組の名称】

① 女性の子育て支援調査。②奈良県内における婚活事業推進

【内容】 (対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きで簡潔にご記入ください)

子育て支援・ママ支援活動

- ◇ 28年7月から29年2月 大和郡山市のアイデアサポート事業の採択を受け「サイレントファミリーゼロの街づくりを目指して一家族仲良し安心サポートマップ」の企画、取材、作成を行った。2月20日を目途に完成、配布2000部を市内で行う予定。
- ◇ 女性の結婚、妊娠、子育て支援をサポートしている行政や団体調査を行った。
28年5月 広島県呉市子育て支援課、子育て支援センターひろひろ場、
28年8月 子育て支援センターくれくれ場、
28年8月 茨木市 子どもを守る目@関西
- ◇ 28年9月よりアラフォーママ・ネットワークという第1子出産が35歳以上のママを支援するコミュニティーを設立し全国規模で展開をスタート。現在、奈良県内では奈良市、葛城市、大和郡山市にエリアリーダーが誕生。2月20日の葛城市でのお茶会ではアラフォーママと子どもを含めて30人が集まった。現在、大阪府茨木市、八尾市、豊中市、吹田市、枚方市、大阪市内、兵庫県神戸市、西宮・尼崎市、滋賀県草津市、京都府京都市、熊本県熊本市にエリアリーダーが誕生している。今後も奈良県を基軸にアラフォーママの子育て支援とママ自らが輝けるような女性の自立支援活動を行い今後、就労支援にまでつながるように事業化を計画中。

婚活サポーター養成事業並びに婚活支援

- ◇ 28年7月より橿原市民活動推進委員として婚活支援事業に取り組み、29年度の婚活サポーター養成事業に向けての準備協力を行った。
- ◇ また、28年9月から29年3月まで北葛城郡上牧町より自身が代表を務めるNPOにおいて婚活サポーター養成事業の受託を行い企画・運営・開催を行った。全国初のスクール形式サポーター事業ということで、開講日には朝日新聞の取材があり2月12日のイベントではサポーターに対する教育指導効果が実感できた。また、本事業の効果的な実施に向けて、全国8都道府県に電話調査、熊本市の婚活サポーター事業での講師依頼を受けたことで実際にサポーター希望者への面談調査も行うことができた。
- ◇ 自身の代表を務めるNPO法人で奈良県結婚応援団に登録を済ませ、協会会員による2回の婚活イベントを開催できた。
- ◇ また、28年5月、呉市からの依頼により今回4回目の大学生向け講座を行ったこと(29

年3月には東広島市でも開催予定)により直接大学生と触れ、結婚意識調査を行ったことは今後、奈良県下での大学生向けの婚活講座開催に寄与できる土台作りができた。このことをベースに29年秋に民学で結婚支援活動を行うことを目指し、現在、協賛企業を募るため企業、事業経営者と面談を行っているが多くの賛同者を得ている。

- ◇ 新たな時代の若者の結婚へのニーズを知ることから始めたいと考え、奈良県の後援もいただき3月18日、「共生婚—今、結婚のあり方を考えてみよう」という講演会を神奈川県よりライターの亀山早苗氏を迎え開催する。

注1：内容についての資料が別にあれば添付してください。

注2：様式の電子ファイル（Word形式）を希望される場合は、事務局まで申し出てください。

(様式)

平成29年1月31日

団体名：公募委員

委員名：西川ひろこ

平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

(2 枚中 1 枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

女子大学生の男女共同参画について意識調査としてアンケート実施

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

実施内容

1. 平成28年12月8日研修会実施
 - * 女性や女兒の暴力被害の概要と対応策、可能な支援について
2. 平成29年1月17日 第42、48次南極地域探検観測隊員
岩野祥子氏 講演会
3. 平成29年1月13日 女子大学生(106名)に男女共同参画についてのアンケート実施
 - * 対象は、短期大学1年生(1年後に就職の時期を迎える)
 - * 1年後に同じ項目でアンケート実施し、1年間の学びの中での意識変化を探る
 - * 就労の場に入ってからではなく、学生の時期に共同参画の意識を確立した若者を育てることが、共同参画社会の前進につながる

アンケート結果は、別紙

男女共同参画についてアンケート

1. 男女共同参画という表現を

- ・知っている 29/106 (27.4%)
- ・知らない 77 (72.6%)

知っていると感じた人に

- ・どのようなことと理解していますか

- +男女が同等の立場であること
- +男女が互いに協力しあって生活すること
- +男女が共に、何かをする
- +言葉は知っているけど、どういうことか知らない
- +男女差別がない社会、全ての人が平等
- +女性差別がないこと
- +男性と女性が協力し合い、社会に貢献すること
- +言葉は知っているが内容は分からない 5名 (4.7%)

2. あなたは、将来仕事を

- ・一生続けたい (16%)
- ・結婚後は辞める (34%)
- ・わからない (48.1%)
- ・無回答 (1.9%)

3. 家事の分担について

- ・男女が等分に分担すべき (88.7%)
- ・女性が主にすべき (9.4%)
- △ (1.9%)

現在のあなたの家庭では、家事分担の現状は、どのようになっていますか。

- ・主に家事をするのは、

- 母 (84%)
- 父 (2.8%)
- 祖母 (1.9%)
- 自分 (1.9%)
- 母と自分 (1.9%)
- 母と&父 (2.8%)
- その他 (共同参画・手の空いたものがする・母&祖母&叔母)

4. 結婚後仕事を続ける場合の課題と考えられることは

- +家事との両立、家事の分担がきちんと出来るか (32.1%)
- +産後や子育て後の職場復帰 (2.8%)
- +保育所には入れるか (1.9%)
- +子供を産むかどうか (0.9%)
- +職場の理解 (0.9%)
- +マタハラやサンゴの制度の不十分 (0.9%)

5. 子育てについて

パートナーの育児参加について

- ・絶対参加させる (56.6%)
- ・こだわらない (40.6%)
- ・無回答 (2.8%)

子育てと仕事を両立について

- ・させたい (19.8%)
- ・仕事を辞める (24.5%)
- ・その時に判断 (53.8%)
- 無回答 (1.9%)

6. ワークライフバランスについて

- ・意味を理解している (13.2%)
- ・意味を知らない (84.9%)
- 無回答 (1.9%)

7. 女性の社会参加について、考えること

- +子供が小学生になってから
- +職場の理解が大切
- +当然のことだと思う
- +個人の考えによるが、女性も働きやすい社会になるのは良いことだ
- +女性も活躍すべき
- +男女差別のない社会になればいい
- +差別や区別がない社会に
- +女子も男子同様に
- +もっと積極的に参加するほうが良い
- +給料を上げてほしい
- +社会の理解が必要
- +個人の自由でよい
- +対等であってほしい
- +出産後の職場でのハラスメントが問題

平成 29 年 3 月 1 日

委員名： 福嶋 一久男

平成 28 年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

【事業・取組の名称】

- 男女共同参画社会の進化についてチェックし、提案ができることがあれば提案をしていきます。
- 家庭の中での役割を積極的に分担し、家庭生活が円滑になるように協力をしていきます。
- 企業などの意識、考えの改革がなされているかをチェックしていきます。

【内容】

- ・ 奈良県における男女共同参画社会の進化についてチェックをしてきました。広報誌では特集を行い一定の進化を進めてきたともいえる。しかし奈良県として建設的な提案はあまりなかった。
- ・ 家庭の中での食事、洗濯などいろいろな役割を積極的に分担し、家庭生活が円滑になるように進めてきた。
- ・ 県の外郭団体や県内企業では、未だに一方の性にだけ制服を押し付けることが行われているように感じいろいろな企業などの意識はあまり変わっていないように感じた
- ・ 国では超過勤務についての事業から勤務時間の適正化などに取組んでいることが報道された。しかし、奈良県では未だ勤務時間の明確な提案がなされていないように感じている。勤務時間などの適正化が男女共同参画社会の実現に大きなはたらきがあると考えられる。今後この分野でも進展することを期待をします。

団体名 一般社団法人 ガールスカウト奈良県連盟

委員名 植村 美代子

平成 28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

(1枚中1 枚目)

【事業・取組の名称】 (公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください)

年間テーマ：わたしが変わる 未来が変わる

①レンジャートレイニング事業 ②STV教育プログラム (VAV) の推進

【内容】 (対象、実施時期、規模、概要等を簡条書きでご記入ください)

①高校生年代代表が学んだプログラムマネジメント

・ 2016年3月19～21日 全国レンジャートレイニング事業「Be the Change」

コミュニティの長所を知り、問題点・世界の状況と関連づけ、地域レベルで取り組む課題を見つける。→企画書の手法を学ぶ。→モニタリング・評価の重要性→広めることで次につなげる。事を学んだ。

・ 近畿6県では9月17～18日 中・高校生年代が集まり「ソアリング(急上昇)」ガールスカウトって! ?を話し合い、新たなプログラムマネジメントを学ぶ。

・ 奈良県内の中・高校生年代に10月1～2日「ガールスカウト発! 未来を変える旅」と題して、報告会及びプログラムマネジメントを広める。また、2日目にはリーダーおよび成人指導者向けにも研修が行われた。

②STV教育プログラム (VAV) の推進

・ Stop The Violence (少女に対する暴力をなくすキャンペーン) を行っている中でキャンペーンの一部として、Voices Against Violence (みんなで作る差別と暴力のない世界) プログラムへの取り組みを、指導者が学んだ。

参加研修：2016年2月2～5日/9月3～4日/2017年1月14～15日に参加した各指導者が、活動の中で実践できる修了証を受ける。4年代別に発行された冊子を活用して指導者同士の研鑽を行う段階です。

*ゲーム等は活用しやすいが、非常にデリケートな部分を含むため、慎重な取り組みが必要ありと考え、来年度も指導者を増やす段階での継続事項です。

団体名： 国際ソロプチミスト奈良

委員名： 森川 恵子

平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

(2 枚中 1 枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

- ・地域社会と世界中で女性と女兒の生活を向上させる

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

顕彰事業 : 毎年1回、該当者を選出、表彰し支援

1、「夢を生きる：女性のための教育・訓練賞」

- ・対 象：下記の条件を満たしている女性
 - ・家族(親、配偶者、子供など)に対して経済的扶養義務を負ってる
 - ・職業・技術訓練課程もしくは大学課程(大学院を除く)に、現在在籍中であるか、入学許可を得ている
 - ・経済的援助が必要である
 - ・学業や職業上の目的を達成する強い意志を持っている
- ・応募期間：平成28年10月～平成29年1月
- ・規 模：リジョン賞 20万円、選外者 クラブ賞 3万円
(今年度はクラブより推薦の女性がリジョン賞を受賞)
- ・実施時期：2月授与

2、「夢を拓く：女子中高生のためのキャリアサポート」

- ・対 象：将来成功する上で困難に直面している女子中高生
例会にて、スポンサーしている帝塚山中学・高校弦楽部の生徒約20名を招待。音楽分野で活躍する会員が、音楽活動や将来の進路等についての相談を受ける機会を持った。また、昨年度実施の「夢の音楽会」(若い音楽家に発表の機会を提供し、中・高生100組200人を無料で招待)へのアンケートを実施。
- ・実施時期：12月

(様式)

平成 29 年 1 月 17 日

団体名： 国際ソロプチミスト奈良

委員名： 森川 恵子

平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

(2 枚中 2 枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

・地域社会と世界中で女性と女兒の生活を向上させる

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

奨学金 :

1、「女子大学院生・女子大学生奨学金給付」

年齢、国籍を問わず将来社会へ大きな貢献が期待できる優れた女性を毎年 1 名支援

- ・応募期間：平成 28 年 10 月～平成 29 年 1 月
- ・対 象：県内女子大学院生・女子大学生
- ・規 模：リジョン賞 120 万円、 選外者はクラブ奨学金 10 万円
- ・実施時期：12 月にクラブ奨学金授与

2、「専門学校女子学生資格取得支援金」

有能な意欲のある日本人女子学生を毎年 1 名支援

- ・応募期間：平成 28 年 10 月～平成 29 年 1 月
- ・対 象：県内専門学校生
- ・規 模：リジョン賞 総額 20 万円、 選外者 クラブ賞 3 万円
- ・実施時期：6 月授与

3、「希望の架け橋奨学金」

奈良県内の高校を卒業し、上級の学校に進学を希望する

経済的に恵まれない女子学生 2 名に入学金を助成

- ・応募期間：平成 28 年 10 月～平成 29 年 3 月
- ・対 象：県内全高校生
- ・規 模：奨学金 1 名につき 30 万円、 選外者 図書券 (5,000 円)
- ・実施時期：3 月末

団体名:大学女性協会奈良支部

委員名:川崎 和子

平成28年度 男女協同参画に関する事業等実施報告書

[事業・取組の名称]

女性の教育の向上と男女共同参画社会の推進

[内容]

1 国内奨学金の授与・研究奨励のための表彰

- (1) 本部国内奨学生の推薦に対する協力
奈良支部から推薦した大学院博士課程の学生が一般奨学生として採用された。
それに伴い奈良支部でも受賞記念発表会を開催した。
- (2) 守田科学研究奨励賞への推薦を依頼している。

2 IFUW(GWI)並びに国内外の女性団体等との協働

- (1) 奈良県男女共同参画県民会議への参加
- (2) 奈良県主催人権シンポジウム(7/11/2016)、奈良県女性の活躍促進フォーラム(12/17/2016)に参加

3 会員等の親睦及び啓発、その他会員活動

- (1) 講演会等の開催
安田恵子氏(奈良女子大学教授)による「哺乳類卵巣で起こる卵巣発育の仕組み」の講演会を開催(10/22/2016)
- (2) JAUW 創立70周年記念シンポジウム「女性の自立とは？」に参加
(11/12/2016～11/13/2016) 場所:グランドプリンスホテル新高輪
- (3) 親睦会、啓発、その他会員活動
 - ・「英字新聞を読む会」ほぼ毎月1回
 - ・文楽鑑賞会(8/1/2016, 1/6, 14/2107) 参加
 - ・薬師寺東塔再建現場見学会(4/23/2016)
 - ・箱根美術館めぐり(11/13/2016),
 - ・新年会(1/22/2017)

4 支部総会、支部役員会等の開催

- (1) 全国定時会員総会に出席
日時:2016年5月25日 場所:神戸ポートピアホテル
- (2) 支部総会開催
日時:2016年4月23日(土) 15:00～16:30
場所:レストラン「アムリット」
- (3) 支部役員会等
 - ・役員会(6/28/2016, 10/21/2016, 1/22/2017), 開催
 - ・企画会議(7/12/2016) 開催

以上

団体名：奈良NPOセンター

委員名：武田 千加代

平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

(5枚中 1枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

NPOの活動支援による男女共同参画社会の実現に向けた活動

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を簡条書きでご記入ください)

・ならNPOフォーラム2016「半農半X〇〇と地方創生」

～行政・企業・NPO・大学

全セクターの協働推進＝ソーシャルデザインを描く～

日 時／9月25日(日)

場 所／帝塚山大学(奈良・東生駒キャンパス)

対 象／自由参加

参加者数／50名

概 要／基調講演 半農半X「半農半X〇〇のすすめ」

半農半X研究所代表塩見直紀さん

地方創生に焦点をあて、奈良で実際に半農半Xの取り組みが出来るのか。

奈良県内の取組「奈良市田原での取り組み」

ナチュラルグリーンライト代表見掛加奈さん

「追分梅林復活プロジェクトと農福連携事業」一般社団法人SPSラボ

若年認知症サポートセンターきずなや代表理事若野達也さん

補助事業の紹介 農林水産省近畿農政局経営-事業支援部地域連携課

地域連携専門官野条勝彦さん

クロストーク『奈良県内での取り組みとセクター間協働による

地方創生の可能性』

パネルリストに帝塚山大学学長岩井洋さん、

奈良県奈良の木ブランド課係長北村達也さんが加わり

コーディネーターは反田理事長

(様式)

平成29年 2月 1日

団体名：奈良NPOセンター

委員名：武田 千加代

平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

(5 枚中 2 枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

NPOの活動支援による男女共同参画社会の実現に向けた活動

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

奈良の元気なきずなプロジェクト

県内各地で地域の課題や、社会的課題の解決やより良い社会づくりに取り組む地域の市民・NPO・ボランティアなどを、地元企業や自治体と協働して、朝日新聞(奈良版)の一面に掲載して応援。

6月26日天理市、8月30日桜井市、12月22日橿原市を紹介。

大和川整備事業 奈良県地域貢献サポート基金

日程：11月23日(水・祝)10時～16時

参加者数：30名

後援：奈良県天理市長滝地区

協力：天理市長滝区長滝復刻堂

特定非営利活動法人山野草の里づくりの会

一般社団法人大和ブランド推進協議会

特定非営利活動法人桜井菜の花プロジェクト

概要：昨年度に続き、天理市長滝町の長滝周辺を内外30名のボランティア参加により実施。大量の産業廃棄物の除去並びに土砂くずれにより40年間通ることが出来なかった生活道をハイキングコースに再生することが出来た。

(様式)

平成29年 2月 1日

団体名：奈良NPOセンター

委員名：武田 千加代

平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

(5枚中 3枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

NPOの活動支援による男女共同参画社会の実現に向けた活動

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

野迫川村で道普請

日程：11月12日(土)～11月13日(日)

参加者数：39名(内学生5名)日帰り参加者10名

共催：近畿ろうきん奈良地区統括本部

協力：奈良県労働者福祉協議会全労済奈良県本部

市民生活協同組合ならコープ

奈良教育大学ボランティアサポートオフィス

後援：野迫川村

概要：野迫川村での道普請も3年目、昨年までの4回の道普請で、野迫川村を通る小辺路を一通り普請終了し、今回その後の台風や大雨で再度壊れた部分の修復。

防災フォーラム2016熊本地震に学ぶ災害と災害弱者

日程：11月20日(日)13時15分～16時30分

参加者数：59名

共催：近畿ろうきん地域共生推進室

後援：奈良県奈良市奈良市社会福祉協議会

市民生活協同組合ならコープ・生活協同組合コープ自然派奈良

奈良県生活協同組合連合会

次ページへ

(様式)

平成29年 2月 1日

団体名：奈良NPOセンター

委員名：武田 千加代

平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

(5枚中 4枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

NPOの活動支援による男女共同参画社会の実現に向けた活動

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

講演「熊本地震と障がい者」 被災地障害者センターくまもと事務局長
東俊裕先生(熊本学園大学教授)

災害発生時の災害弱者への支援は、まだまだ遅れている現状。

「熊本支援報告」小島道子さん、後藤文造さん

パネルディスカッション テーマ「災害と災害弱者」

神谷久子さん、藤本隆二さん、江川美奈子さん、成田修さんを加え、
災害への備えの現状と課題が紹介。日ごろの地域との交流が災害時の支
援活動につながる。平時の地域との交流をどのように進めていくかを今
後の取り組みとした。

SAVE JAPANプロジェクト「遊々の森につどう」

日程：11月5日(土)9時30分～12時

参加者数：52名

主催：赤膚ネイチャークラブ、特定非営利活動法人奈良NPOセンター

共催：特定非営利活動法人奈良ストップ温暖化の会

協賛：損害保険ジャパン日本興亜株式会社、日本NPOセンター

概要：谷幸三さんより赤膚の森の生態系の仕組み、近年急増するナラ枯れにつ
いて説明後、ネイチャーゲーム、フィールドビンゴ、森の美術館を楽しみ
さらに「カンタレ」によるオカリナコンサート、落語など。

(様式)

平成29年 2月 1日

団体名：奈良NPOセンター

委員名：武田 千加代

平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

(5枚中 5枚目)

【事業・取組の名称】(公募委員におかれましては、個人で実践されたことをご記入ください。)

NPOの活動支援による男女共同参画社会の実現に向けた活動

【内容】(対象、実施時期、規模、概要等を箇条書きでご記入ください)

TOES事業 (Team Orange English Speaking)

4月より週4日間、JR奈良駅で午前午後 TOES ボランティアがオレンジのスカーフを身に着け、医療告知付のパンフを外国人観光客の方々へ手渡し、緊急時の備えを促す活動。現在、TOES キックオフフォーラムの開催をボランティアの方々と計画。観光庁に、おもてなしの一環として、医療告知など、医療に重点をおき、さまざまな観光関連で普及を依頼。国際都市奈良県への推進に、行政ならびに通訳ボランティア活動団体の方々と共に進める。

もうひとつの学び舎事業

第1クール【日時】①5月14日 ②6月11日 ③7月9日

- A「奈良公園の自然と遊ぼう」 B「多文化理解 世界の子どもたち」
- C「クレイアニメを作ろう」

第2クール【日時】①9月10日、②10月8日、③11月12日

- A「奈良の小麦粉料理を食べよう」
- B「感性を磨こうコミュニケーションアート」 C「クレイアニメを作ろう」

第3クール【日時】①12月10日 ②1月14日 ③2月4日

- A「楽しくまなぼう！お金のひみつ」 B「書道で自分を表現しよう」
- C「クレイアニメを作ろう」

平成29年 1月11日

団体名 : (一社)奈良経済産業協会

委員名 : 竹本千絵

平成28年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

計 画	実 績
<ul style="list-style-type: none">● 県・女性センター、関連団体等主催のセミナー ・講演会等の会員企業への周知徹底	要請に基づき、内容を精査の上、当会定期便を活用
<ul style="list-style-type: none">● 『第12回 産業論文コンクール』の実施 会員企業 入社3年目までの若手社員を対象	28/6～28/9募集・・・18社90件の応募 H29.1.25 表彰式予定
<ul style="list-style-type: none">● 有給休暇の半日取得の効果的取得促進 ・・・ 当会事務局職場での推進	有休取得の約50%が、半日取得 内規として、半日取得をMax50%に規制
<ul style="list-style-type: none">● 女性リーダー研修 ・女性リーダーの育成・醸成 ・女性リーダーの異業種間交流	女性リーダー研修 ・H28.2.16 実施 参加者12名 ・H28.9.2 実施 参加者 8名
<ul style="list-style-type: none">● 女性リーダー懇話会 ・企業・他団体の女性リーダー との意見交換	女性リーダー懇話会 ・実施6年目(全2回)セミナー・企業訪問 ・H28.11.22. 実施 参加者15名

以 上

団体名： (一社) 奈良県医師会
委員名： 堀川 巳清

平成 28 年度 男女共同参画に関する事業等実施報告書

(1 枚中 1 枚目)

【事業・取組の名称】

男女共同参画フォーラム、女性医師支援に関する近畿ブロック会議等への出席

【内容】 (対象、実施時期、規模、概要等を簡条書きでご記入ください)

日本医師会等が主催する下記の会議に出席した。

第 12 回男女共同参画フォーラム

平成 28 年 7 月 30 日 (土) 宇都宮市

主催：日本医師会

担当：栃木県医師会

出席者の概要：各都道府県医師会担当理事等

メインテーマ「男女共同参画が医療界にもたらすメリットとそのエビデンス」

- ・シンポジウム「21 世紀の男女平等とは何か

～社会における男女の互惠関係を築くために～

日本医師会女性医師支援センター事業 近畿ブロック会議

平成 28 年 10 月 1 日 (土) 京都市

担当：京都府医師会

出席者の概要：近畿各府県医師会担当理事等

議 事

- ・日本医師会女性医師支援センター事業について
- ・各医師会の取り組み等について

注 1：事業・取組ごとに別の紙にご記入ください。

(用紙が足りない場合は、申し訳ありませんが、適宜補充してください。)

注 2：内容についての資料が別があれば添付してください。

注 3：様式の電子ファイル (Word 形式) を希望される場合は、事務局担当まで申し出てください。